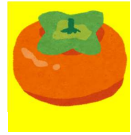
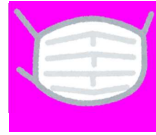


2021年9月13日

江戸取図書館便り 9月4号



— 新着本紹介 —



じゅうごや 「十五夜」(2021年9月21日)・「中秋の名月」のこと

- 十五夜とは、「旧暦毎月の十五夜。旧暦八月十五日の夜。秋(旧暦七・八・九月)の最中(もなか)に当たり仲秋という。古来観月の好時節。月見団子や神酒、秋草の花を盛って月を祝った」(広辞苑)
- 写真左から「初雪草」(バス停近くの民家)(撮影9月10日)、「つゆくさにかたつむり」見つけました(通用門入り少し先の右)(撮影9月11日)、「時計と夕方の鯛雲」(撮影9月7日)鯛雲は秋の季語です
- 牧野富太郎は、日本植物学の父。学校で学べず(小学校中退)とも初志貫徹の人です(司書)



* 茨城県優良図書と青少年読書感想文全国課題図書



- 左から1~3枚目まで12冊は、2020年茨城県優良図書(中学生向け)です
- 右『ウィズ・ユー』『アニーは、きつと来る』と『牧野富太郎』は、2021年課題図書(中学校)です
- 右『水を縫う』『兄の名は、ジェシカ』と『科学者になりたい君へ』は、2021年課題図書(高校)です

- インフォビジュアル研究所著「図解でわかる 14歳からの」シリーズは、入門書です
- すばる舎「若い読者のための」シリーズは、翻訳書です。グローバルな視点から論じています

